

## W26b VSOP データアーカイブ

澤田-佐藤 聡子、村田 泰宏、沈 志強、P.G. Edwards、平林 久、馬場 肇、長瀬文昭 (宇宙研)、  
渡辺 学、渡辺 大 (宇宙開発事業団)、VSOP 相関器グループ

我々は、世界初のスペース VLBI 計画 VSOP のデータアーカイブシステムを整備してきた。このたびテスト公開に踏み切るので報告する。VSOP は 1997 年 2 月に衛星が打ち上げられて以来、世界の電波望遠鏡と協力して 5 年以上に渡り観測を実施し続けている。その総観測数は 700 を超え、観測された天体は活動銀河核を中心に 300 個以上に及ぶ。これらの観測データは全て、観測提案者の優先期間が過ぎた後に、宇宙科学研究所の天文データアーカイブシステム DARTS の中で公開される。我々は、VSOP 観測データのアーカイブ化に向け、いくつかの作業を行なった。まずひとつは全ての VSOP 観測データを宇宙研に集中させる作業を開始した。VSOP 観測データは世界 3ヶ所の相関局 (国立天文台三鷹、アメリカ NRAO、カナダ DRAO) に個別に相関処理が行われ、これまで各相関局で独自に管理されてきたために、観測データが 3ヶ所に分散していた。もうひとつは、これらの 3つの相関局からのデータの管理情報を新たに作成し、これまで不可能だった基本的な観測情報の検索とステータス表示を可能にした。このように全てのデータを 1ヶ所で管理することにより、一般利用者にとって VSOP 観測データの利用が大幅に容易となると同時に、統計的研究など観測横断的な研究の促進が期待できる。VSOP 観測のビジビリティデータのサイズは典型的に数 Gbyte であるため、現在データの配付は磁気テープの郵送が主だが、このシステムは、将来ネットワークの高速化がさらに進んだ後、オンラインによる公開をも視野に入れている。講演では、現在のシステムの状況と、将来の計画を述べる。